2025年3月期 (FY2024)
本決算概要

2025年5月8日

千代田化工建設株式会社

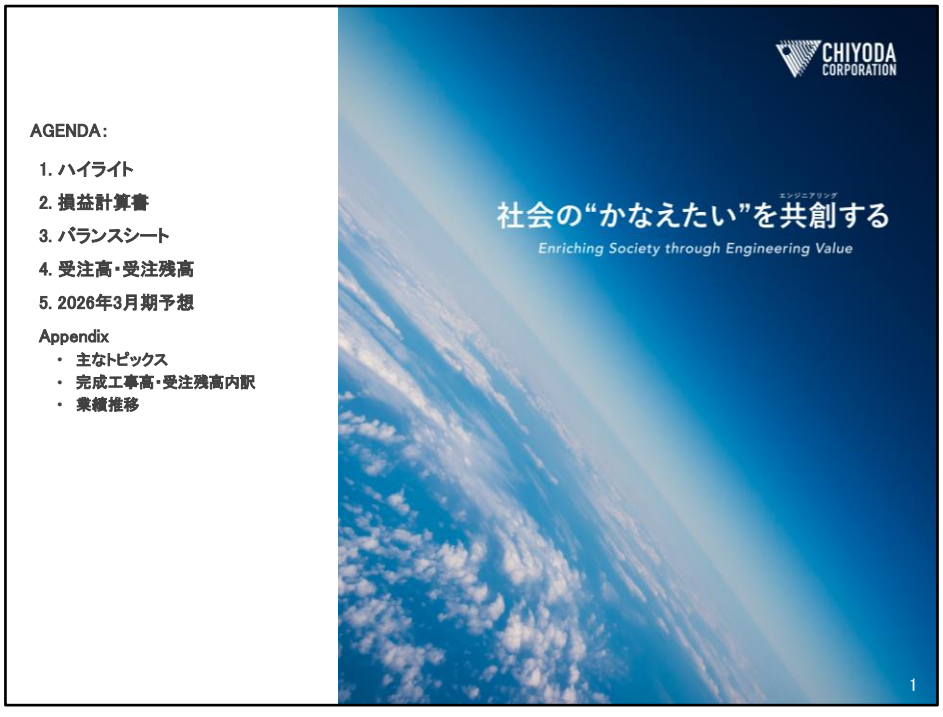
（証券コード：6366）

© Chiyoda Corporation 2025, All Rights Reserved.

説明者

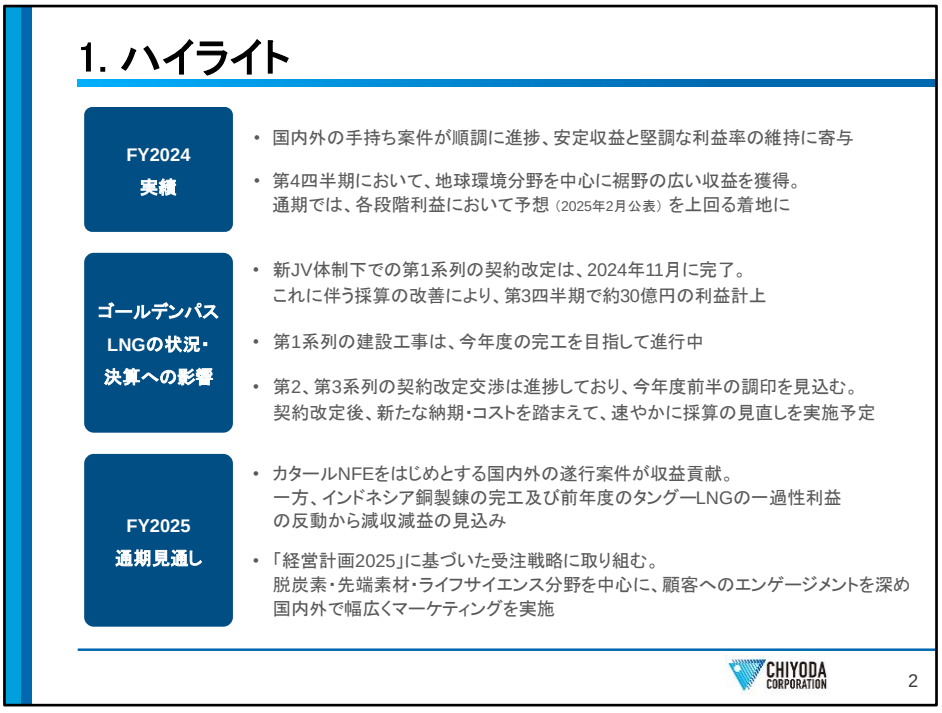
代表取締役専務執行役員 CFO

出口 篤



CFOの出口です。

本日は決算説明会にご参加いただき、誠にありがとうございます。
2025年3月期決算の概要について、資料に沿って、ご説明申し上げます。

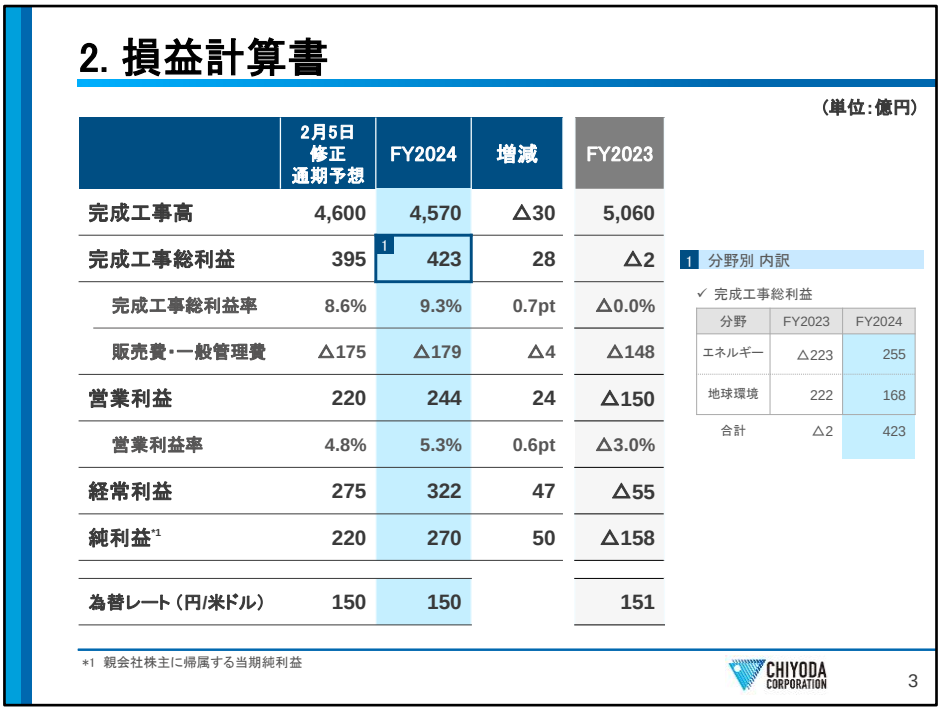


まず、<u>右下2ページ「1. ハイライト」</u>をご覧ください。

一点目は、2025年3月期の実績についてです。
国内外の手持ち案件が順調に進捗し、安定収益と堅調な利益率の維持に寄与しました。第4四半期において、地球環境分野を中心に裾野の広い収益を獲得し、通期では、各段階利益において2月に公表した通期予想を上回る着地となりました。

二点目は、ゴールデンパスLNGの状況についてです。
昨年11月、CB&I社との新たなジョイントベンチャー体制でのEPC契約について、第1系列の契約改定に顧客と合意いたしました。これに伴い、第3四半期で約30億円の利益を計上しました。
第1系列の建設工事については、今年度の完工を目指して進行中です。
残る第2系列/第3系列の契約に関しても、顧客と協議を鋭意継続しており、今年度前半の調印を見込んでいます。契約改定後、新たな納期・コストを踏まえて、速やかに採算の見直しを実施する予定です。

三点目は、業績見通しに関してです。
2026年3月期の業績は、カタールNFEをはじめとする国内外の遂行案件が収益貢献するものの、インドネシア銅製錬の完工および前年度のタングーLNGにおける一過性の収益要因の反動から、減収減益の見込みです。
受注については、新しい中期経営計画「経営計画2025」に基づいた受注戦略に取り組んでいきます。脱炭素・先端素材・ライフサイエンス分野を中心に、顧客へのエンゲージメントを深め、国内外で幅広くマーケティングを実施します。



2. 損益計算書

（単位：億円）

	2月5日修正通期予想	FY2024	増減	FY2023
完成工事高	4,600	4,570	△30	5,060
完成工事総利益	395	423 [1]	28	△2
完成工事総利益率	8.6%	9.3%	0.7pt	△0.0%
販売費・一般管理費	△175	△179	△4	△148
営業利益	220	244	24	△150
営業利益率	4.8%	5.3%	0.6pt	△3.0%
経常利益	275	322	47	△55
純利益*1	220	270	50	△158
為替レート（円/米ドル）	150	150		151

[1] 分野別 内訳

✓ 完成工事総利益

分野	FY2023	FY2024
エネルギー	△223	255
地球環境	222	168
合計	△2	423

*1 親会社株主に帰属する当期純利益

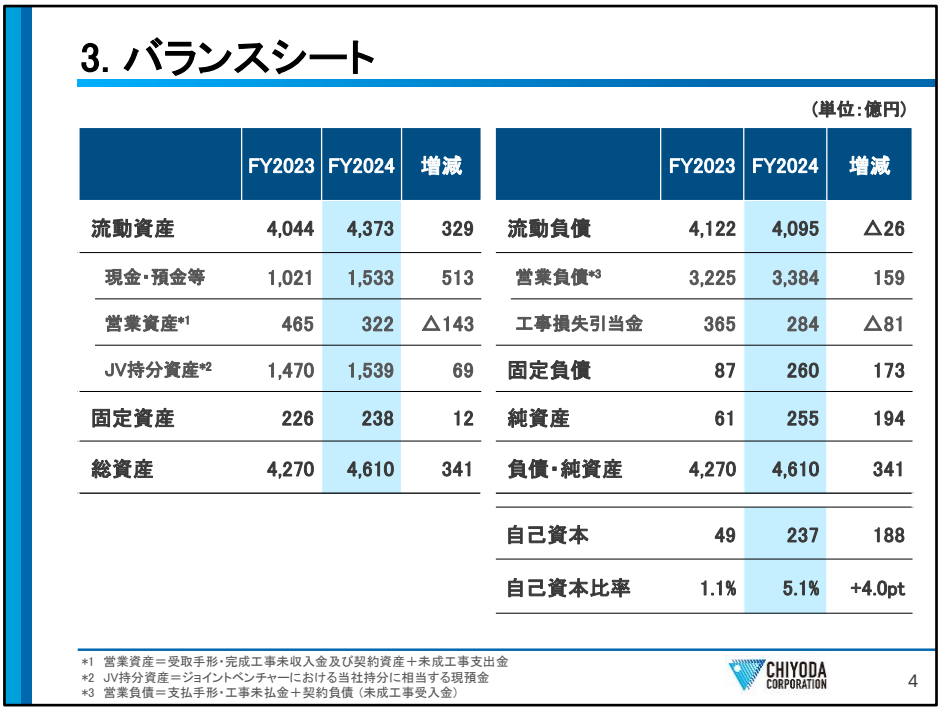
CHIYODA CORPORATION 3

続きまして、**右下3ページ「2. 損益計算書」**をご覧ください。

2025年3月期の完成工事高は**4,570億円**、ほぼ予想に近い水準となりました。

利益に関しては、完成工事総利益は**423億円**、営業利益は**244億円**、経常利益は**322億円**、純利益は**270億円**となり、いずれも予想を上回りました。

なお、欄外に注釈をいれておりますが、完成工事総利益の分野別の内訳は、エネルギー分野が**255億円**、地球環境分野が**168億円**となりました。



3. バランスシート

（単位：億円）

	FY2023	FY2024	増減
流動資産	4,044	4,373	329
現金・預金等	1,021	1,533	513
営業資産*1	465	322	△143
JV持分資産*2	1,470	1,539	69
固定資産	226	238	12
総資産	4,270	4,610	341

	FY2023	FY2024	増減
流動負債	4,122	4,095	△26
営業負債*3	3,225	3,384	159
工事損失引当金	365	284	△81
固定負債	87	260	173
純資産	61	255	194
負債・純資産	4,270	4,610	341
自己資本	49	237	188
自己資本比率	1.1%	5.1%	+4.0pt

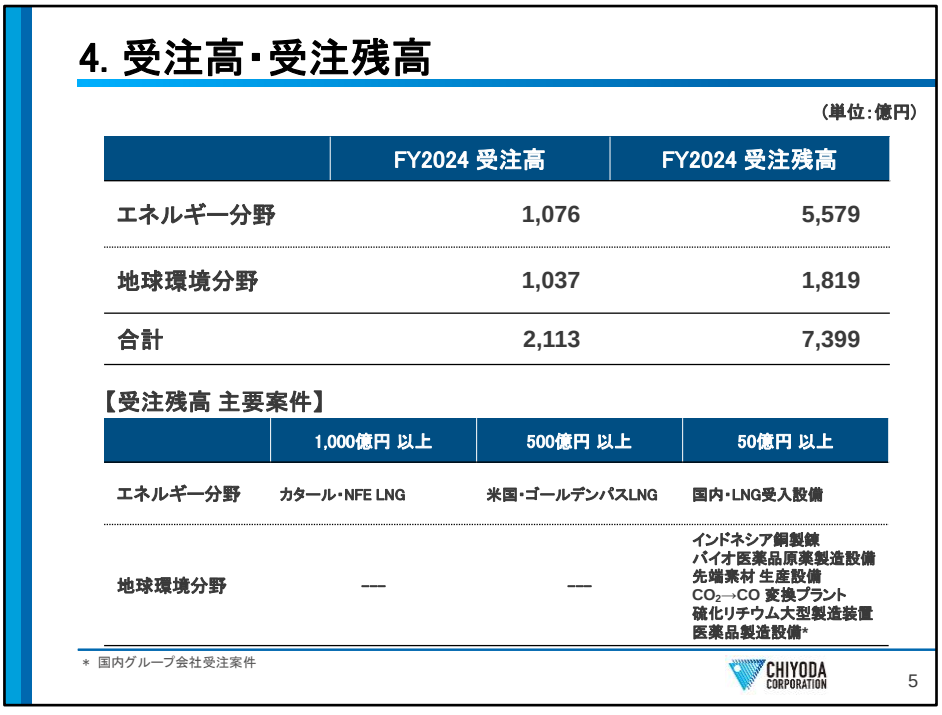
*1 営業資産＝受取手形・完成工事未収入金及び契約資産＋未成工事支出金
*2 JV持分資産＝ジョイントベンチャーにおける当社持分に相当する現預金
*3 営業負債＝支払手形・工事未払金＋契約負債（未成工事受入金）

CHIYODA CORPORATION 4

続きまして、<u>右下4ページ「3. バランスシート」</u>をご覧ください。

表の左下、総資産は、2024年3月末比 341 億円増加し、**4,610 億円**となりました。
資産・負債の各項目の金額については、手持ち案件の進捗に伴う増減はありますが、それ以外では大きな変動はありません。

また、表の右下、自己資本は、前年度末比 188 億円増加し、**237 億円**となり、自己資本比率は**5.1%**となりました。



4. 受注高・受注残高

（単位：億円）

	FY2024 受注高	FY2024 受注残高
エネルギー分野	1,076	5,579
地球環境分野	1,037	1,819
合計	2,113	7,399

【受注残高 主要案件】

	1,000億円 以上	500億円 以上	50億円 以上
エネルギー分野	カタール・NFE LNG	米国・ゴールデンパスLNG	国内・LNG受入設備
地球環境分野	――	――	インドネシア銅製錬 バイオ医薬品原薬製造設備 先端素材 生産設備 CO_2→CO 変換プラント 硫化リチウム大型製造装置 医薬品製造設備*

＊ 国内グループ会社受注案件

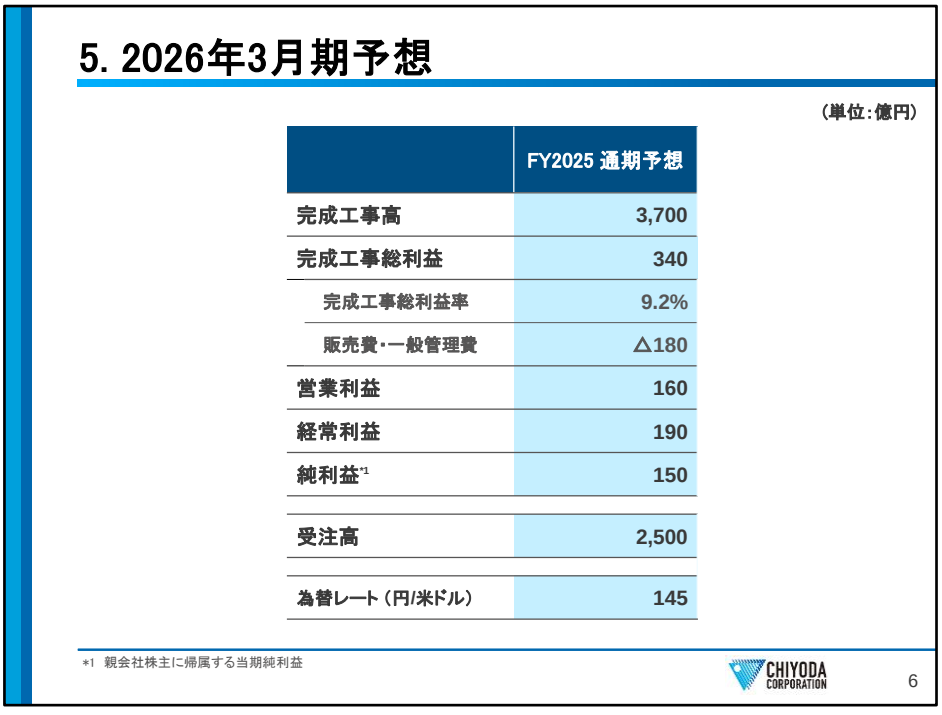
CHIYODA CORPORATION

5

続きまして、<u>右下5ページ「4. 受注高・受注残高」</u>をご覧ください。

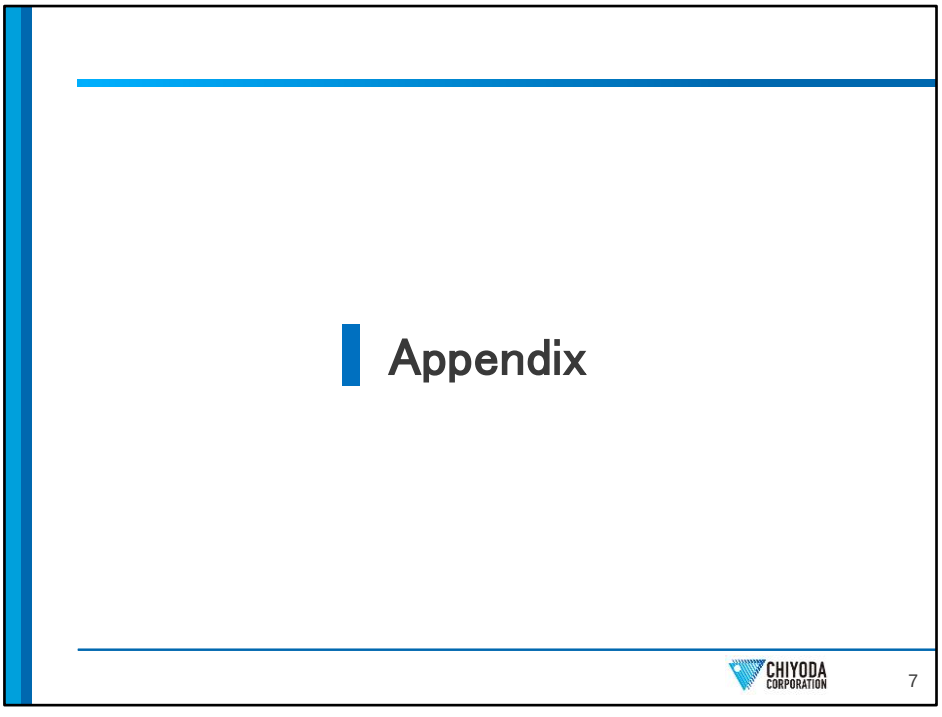
受注高は**2,113億円**、通期予想2,500億円に対して8割強の達成となりました。

受注残高の主要案件はスライド下部の表をご覧ください。



続きまして、<u>右下6ページ「5. 2026年3月期予想」</u>をご覧ください。

完成工事高は3,700 億円です。
完成工事総利益は340 億円、完成工事総利益率は9.2%です。
販管費は180 億円です。
営業利益は160億円、経常利益は190 億円、純利益は150 億円です。
受注高は、2,500 億円です。



右下7ページ以降はAppendixとなりますので、ご覧ください。

Appendix

主なトピックス

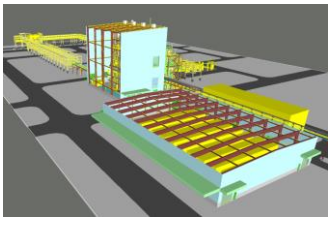
出光興産(株)より
硫化リチウム大型製造装置のEPCを共同受注

- ✓ 硫化リチウムは、全固体電池*1材料(固体電解質)の重要な中間原料
- ✓ 当社をリーダーとしたコベルコE&Mとの共同企業体で受注
- ✓ 現在別途遂行中の固体電解質の大型パイロット装置の基本設計業務*2とともに、本件を通じて、出光興産の固体電解質事業に積極的に寄与

[案件概要]

顧客	出光興産(株)
建設地	出光興産(株)千葉事業所内(千葉県市原市)
完工予定	2027年6月
備考	経済産業省が「蓄電池に係る供給確保計画」として認定し、顧客が進める事業

硫化リチウム



硫化リチウム大型製造装置の完成予想図

*1 主に電気自動車における航続距離拡大・充電時間の短縮・安全性向上が期待される
*2 2024年12月24日「出光興産株式会社向け 全固体電池実用化に向けた固体電解質大型パイロット装置の基本設計業務の受注について」

CHIYODA CORPORATION

Appendix

完成工事高・受注残高内訳

（単位：億円）

FY2024 完成工事高

【分野】

エネルギー	2,882	63%
LNG・その他ガス関係	2,550	56%
石油・石油化学	333	7%
地球環境	1,687	37%
医薬・生化学・一般化学関係	357	8%
環境・新エネルギー・インフラ他	1,330	29%
合計	4,570	100%

【地域】

海外	3,552	78%
中近東・アフリカ	2,128	47%
北中南米	217	5%
アジア・オセアニア	1,181	26%
その他海外	25	1%
国内	1,018	22%
合計	4,570	100%

FY2024 受注残高

【分野】

エネルギー	5,579	75%
LNG・その他ガス関係	5,209	70%
石油・石油化学	370	5%
地球環境	1,819	25%
医薬・生化学・一般化学関係	876	12%
環境・新エネルギー・インフラ他	944	13%
合計	7,399	100%

【地域】

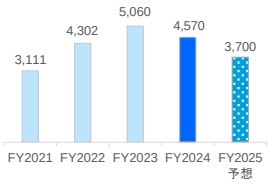
海外	5,475	74%
中近東・アフリカ	4,037	55%
北中南米	743	10%
アジア・オセアニア	683	9%
その他海外	12	0%
国内	1,924	26%
合計	7,399	100%

Appendix

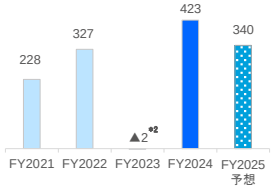
業績推移

（単位：億円）

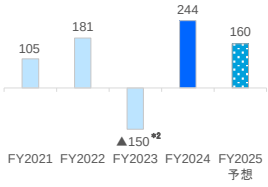
完成工事高



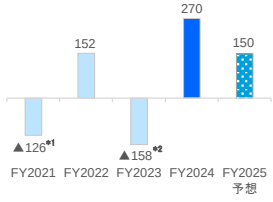
完成工事総利益



営業利益



純利益



*1 特別損失 ▲204億円含む（顧客との和解等によるプロジェクト関連損失）
*2 ゴールデンパスLNGプロジェクトに関連する追加費用▲370億円含む

CHIYODA CORPORATION

この資料には、事業戦略・本資料発表時における将来に関する見通しおよび計画に基づく予測が含まれています。
経済情勢の変動等に伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があり、予想の達成、
および将来の業績を保証するものではありません。従いまして、この業績見通しのみに依拠して投資判断を下す
ことはお控えくださいますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】
千代田化工建設株式会社
総務部 IR・広報・サステナビリティ推進セクション
E-Mail : ir@chiyodacorp.com

CHIYODA CORPORATION

CHIYODA GROUP

© Chiyoda Corporation 2025, All Rights Reserved.

以上で、決算概要の説明を終わります。